

# 日本スキーオリエンテーリング選手権（リレー競技）実施基準

社団法人 日本オリエンテーリング協会

## 1. 目的

1. 1 日本スキーオリエンテーリング選手権者（リレー競技）を決める。
1. 2 リレースキーオリエンテーリング技術の向上をはかるとともに、わが国のスキーオリエンテーリングの普及、発展に資する。

## 2. 適用規則

2. 1 『日本スキーオリエンテーリング競技規則』（以下「競技規則」という）、『公認大会開催に関する規程』、および『日本スキーオリエンテーリング地図図式規程』（以下「JSSkiOM」という）を適用する。
2. 2 この実施基準は、競技規則および競技にかかわる関連規程に基づき、日本スキーオリエンテーリング選手権に必要な事項をまとめたものである。
2. 3 『公認大会開催に関する規程』2.2 で定める全日本リレースキーオリエンテーリング大会（以下「全日本リレー大会」という）の選手権クラスにおける優勝チームを日本スキーオリエンテーリング選手権者（リレー競技）とする。
2. 4 この実施基準でいう選手権者とは当該チームを派遣した正会員をいう。

## 3. 主催者

3. 1 全日本リレー大会の主催者は、社団法人日本オリエンテーリング協会（以下「JOA」という）とする。
3. 2 JOA は、競技会の運営を JOA に加盟する都道府県を代表する組織（以下「正会員」という）、正会員に所属するクラブ等の団体、およびその他 JOA が開催を認めた団体に委ねることができる。

## 4. 開催

4. 1 全日本リレー大会は年 1 回とする。
4. 2 全日本リレー大会は選手権クラス以外に一般クラスを設ける。
4. 3 全日本リレー大会は同じトレインでの開催が続かないことが望ましい。
4. 4 開催日、開催場所については、遅くとも前年度末までに決定、公示する。
4. 5 トレインは、過去 1 年間、大会を開催していないことが望ましい。

## 5. 競技形式

5. 1 1 チーム 3 人の継走によるポイントオリエンテーリングとする。

## 6. クラス

6. 1 選手権クラスは日本選手権者を決める ME および WE とする。
6. 2 選手権クラスの参加チームは構成員を 3 人とする。女性が男性のクラスに参加することは認める。

## 7. 参加資格

7. 1 選手権クラスの参加チームは正会員が派遣したチームとする。
7. 2 正会員は同一の選手権クラスにおいて複数の参加チームを派遣することができる。
7. 3 参加選手（競技者）は、競技者登録者であること。
7. 4 異なる正会員に登録した競技者で構成したチームが、選手権クラスに参加することを認める。

7. 5 補欠選手は、各チーム2名以内とし事前に登録することができる。
8. 参加費
  8. 1 選手権クラスの参加費は以下のとおりとする。  
ー選手権クラスの参加1チームにつき 主催者または管理者が大会ごとに定めた参加費に選手権料(3,150円)を加えた額
9. 地図
  9. 1 JSSkiOMを適用する。ただし、JSSkiOMが制定されるまでの間は『International Specification for Ski Orienteering Maps』を準用する。
10. 大会イベントアドバイザー
  - 10.1 大会イベントアドバイザーはJOAが任命する。JOAの登録コントローラが望ましい。
11. 附則
  - 11.1 3.2項にもとづいて他に運営主管を委ねる場合、業務委託内容と費用分担については事前に協議して決定することとする。
  - 11.2 選手権クラスの表彰はJOAが行う。
  - 11.3 この実施基準は平成23年度より適用する。

平成24年03月20日制定